



## 親の自己実現と子供の教育

私がまだ30代の頃、二人の娘を授かり、妻と協力しながら、仕事と子育てに追われる日々を送っていました。幼い娘たちを中心とした生活は、今となっては懐かしく、確かに楽しく暖かい毎日でしたが、当時はまだ若く、親としても未熟で、子育てに悩むことも多い日々でした。

子育てとは親の責務であり、喜びであったり、人生の目的であったり、悩みの種であったり等々、人により、場面により、多種多様なもので、一概に論じるべきものではないでしょうが、私が子育て中思い悩んでいた時期に、偶然インターネット上で見かけて共感を覚えた一節を思い出しました。どなたの文章か定かではありませんが、以下のような内容で、自分を見つめ直すきっかけになりました。

まだまだ若い親自身が、自分の現在のありのままの姿と向き合い、また、自分自身の喜びを追求して人間的に成熟していくことが、子供に対する真の教育である。

自己実現することで、イライラすることなく適切な状況判断で対応することができ、自然にゆとりを持って子供を愛することができる。

子供の心の問題は、大人の問題なのである。もっと自分を見つめ、自分について考え、醜さも含めて、ありのままの自分を直視しよう。

大人（親）ひとりひとりの内面が改善していけば、子供の問題も改善していくだろう。

現代は、イライラ不機嫌な大人（親）のなんと多いことか・・・。

自己実現する以外、不機嫌を直す方法はない。

それは子供だけでなく、大人（親）自身も生きやすくなる唯一の道である。

今年、上の娘は結婚して、家を出て行きました。下の娘はまだ家におりますが、大学を卒業して就職してから3年目となり、夫婦だけの生活となるのも時間の問題でしょう。振り返ればあっという間でした。

「まだまだ若い親」である保護者の皆様は、今は子育て中で大変なことと思います。小学校に通うのはわずかな間で、卒業後も、子供たちが社会に出るまではまだ長い道のりではありますが、子供にとっても親にとっても、大切に素晴らしい時期です。

おそらく皆様も、将来振り返ったとき、あっという間で懐かしく感じられることでしょう。

..... 切り取り線 .....

学校への御意見・御要望・校長に知らせたいこと など

2021年10月29日（ ）年（ ）組 児童氏名